

関東武道具製作会員

関東武道具製作会員

浦和というまちはおもしろいところで
ごくふつうの住宅が立ち並ぶなかに
伝統的な工芸品を作る店がある。
まちなかの剣道具の店をたずねた。

今どきは剣道具といえども、海外生産の廉価品が幅を利かせているが
ここでは戦前からの製法と伝統を守りすべて手づくり。
職人が一針一針縫い針を通し防具としての強度を縫い込んでいく。
完成品までの全工程を一貫して手がける店は全国でも少なくなった。

店内には剣道の面や胴などがずらりと並ぶ。
職人の熟練の技が生む防具は体になじみやすく
長く使っても型くずれしないという。
評判は口コミで広がり、県内だけでなく全国から注文が来る。

一方このあたりでは、中学校に必ずといっていいほど武道場があり
今でも地元の子ども剣士たちの威勢のいい声が聞こえる。
質実剛健の精神が宿るちよっとレトロな雰囲気
浦和のまちなかの路地裏に生き残っている。